



カードゲーム型ワークショップで学ぶ気候危機時代の持続可能なまちづくり 脱炭素まちづくりカレッジ in 茨城

脱炭素まちづくりカレッジとは？

気候危機や脱炭素の基礎知識を身に付け、脱炭素を推進したい市民のための学びの場。それが脱炭素まちづくりカレッジです。基礎知識の講義、2030年までの温室効果ガス排出削減シミュレーションゲーム、個人の排出量の見える化と振り返りを通じ、まちづくりを中心とした脱炭素の基本から実践までを2.5時間でコンパクトに楽しく学ぶことができます。

こんな方におすすめです！

- ・ 気候危機、温暖化、脱炭素、カーボンニュートラル、環境SDGsに興味関心があり、基本から学びたい全ての方
- ・ 地域やまちの脱炭素を進めたい自治体、ソーシャルセクター職員、都市計画・まちづくり関連企業の方
- ・ 自分の企業や団体の脱炭素化を進めたい環境・サステナビリティ推進担当の方
- ・ 自治体や企業等主催の脱炭素・気候危機関連の研修・講演会等を受注したい人材育成企業の方

開催概要

【日時】2023年3月3日（金）18:30-21:00（開場 18:15）

【会場】ホテル日航つくば 本館3階ジュピターイースト 【定員】40名（先着順） 【参加費】1,000円

【主催】特定非営利活動法人イシュープラスデザイン

【共催】松崎貴志（脱炭素まちづくりファシリテーター） 【協力】ホテル日航つくば

【問い合わせ】info@issueplusdesign.jp（担当：森）

【タイムテーブル】

18:15 - 18:30 受付

18:30 - 18:40 イントロダクション、プログラムの紹介（10分）

18:40 - 18:55 導入：気候危機・脱炭素の基礎知識レクチャー（15分）

18:55 - 20:20 ゲームプレイ：2030年の温室効果ガス排出半減シミュレーションゲーム（85分）

20:20 - 21:00 振り返り：ゲームから得た学びや気づきを共有する対話の時間（40分）

お申し込みはこちら→

定員に到達し次第お申し込みを締め切ります



招待コード「tsukuba0303」を使って
2月20日までのお申し込みで参加無料！

プログラム

BASIC

脱炭素まちづくりに必要な地球温暖化・気候危機、緩和・削減・適応など、市民生活やまちづくりの対策に関する知識を学ぶ講義

7つの必須知識

1. 地球の気温は0.74℃、日本は1.24℃上昇
2. 原因は人間が排出する高熱な温室効果ガス
3. 日本の排出量は世界5位、大きな責任
4. 2100年気温上昇1.5度以内が世界共通目標
5. 1.5℃達成には2030年半減、2050年ゼロが必要
6. 気候変動は人間社会に深刻な影響をもたらす
7. 影響を最小限にする「緩和」と、対策する「適応」

1.24°の気温上昇

2021年COP26にて、上昇幅を1.5℃以内抑制に方向転換

1. 排出量見える化とライフスタイル転換
2. 地域から始める市民みんなで始める
3. 対話と協働による包括的アプローチ

日本人のライフスタイルCFP

日本人一人あたり
年間約7,100kg CO2を排出

乗用車 1,400kg
住宅 1,300kg
電化製品 1,300kg
飛行機 1,100kg
食生活 1,000kg

510kg × 10 = 5,100kg

日本人のライフスタイルCFP

【住居】	2,300kg	30
【移動】	1,400kg	20
【食】	1,300kg	18
【消費】	1,000kg	13
【エネルギー】	1,100kg	19

住宅・エネルギー領域の削減アクション

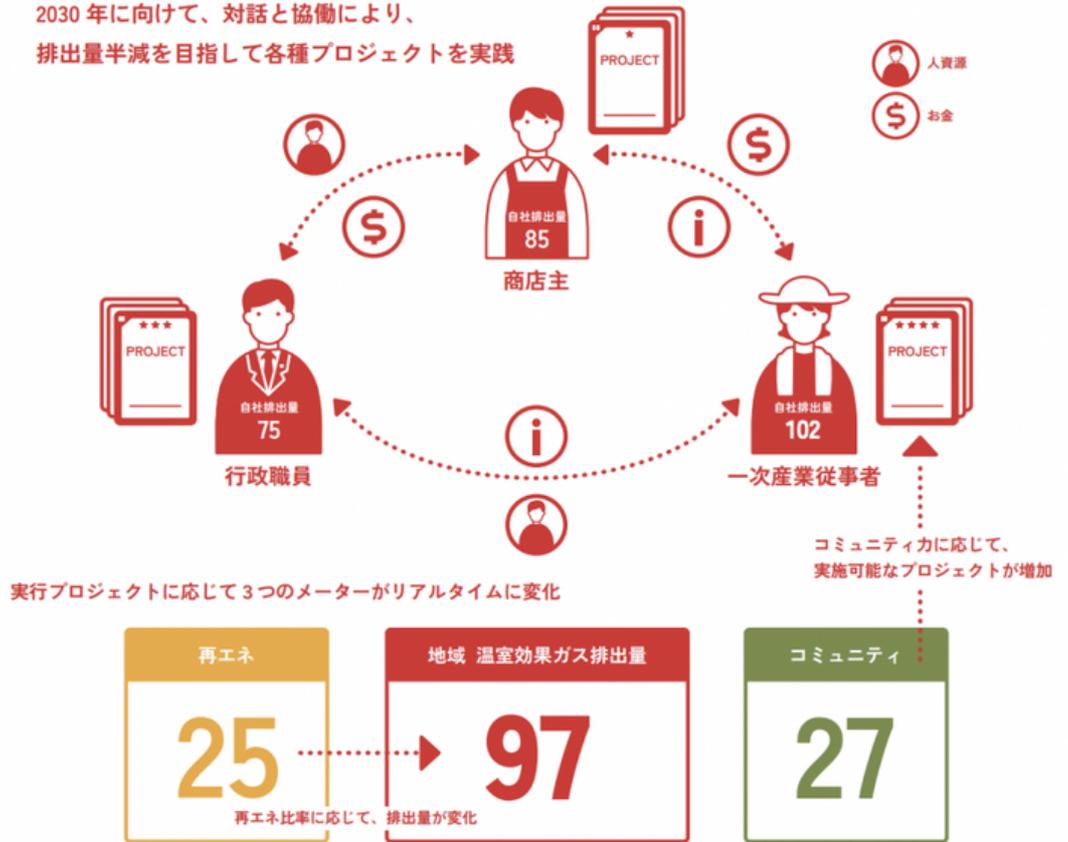
30 2,400kg

再エネ
省エネ

PLAY!

行政、金融機関、民間企業などの地域プレイヤーとして、2030年までに地域全体の温室効果ガス排出量の半減に向けて様々なプロジェクト実施にチャレンジするシミュレーションゲーム

2030年に向けて、対話と協働により、排出量半減を目指して各種プロジェクトを実践



DESIGN

ゲームから得られた学びや気づきをもとに、自分の排出量見える化し「移動」「住居」「食」などの様々な領域での排出量を削減するために何ができるかを仲間と対話しながら深めていく振り返り



参加者の声

自治体で環境SDGsを推進するための取り組みを探しているときにたまたま出会いました。

いろんな職業や世代の人がそれぞれの立場を超えて対話をしながら学べるプログラムになっており、コミュニティ作りにも活かせると思いました。



温暖化、気候変動、脱炭素を学生でも楽しく学べるツールがないかと考えていました。

非常にわかりやすくデザインされた資料に加え、映像や解説もふんだんに使われているので専門知識がない学生でも楽しく学べました。



気候変動や脱炭素の環境問題に取り組むときに、何から始めていいか全く分からず困っていました。

講義やゲームを通じ誰でも学べるカリッジは環境問題について学べる一歩目として非常に良いプログラムだと感じました

